



# 霧が丘

令和5年5月26日  
横浜市立義務教育学校  
霧が丘学園  
校長 根岸 淳

## 仲間と共に成長し続ける子どもたち

中学部副校長 濱部 剛

今年も霧が丘連合自治会からお花をいただきました。先日、小学部も中学部も委員会の児童生徒が中心となって花壇に植えました。いただいた花を大切に育て、美しいまちづくりに努めていきたいと思えます。

さて、中学部では5月9日～11日に9年生が広島県へ修学旅行、8年生が長野県へ自然教室、5月12日には7年生が千葉県（マザー牧場）へ遠足に行ってきました。3学年とも天候に恵まれ、全行程を予定通り行い、仲間とともにかけがえのない時間を過ごすことができました。

修学旅行では、「道～平和への僕らの歩み～」のスローガンのもと、平和公園や平和記念資料館を訪れ、平和集会を開催したり、被爆体験講話を聴いたりしました。また、宮島や尾道では美しい文化や自然に触れることができました。仲間と共に様々な体験をし文化に触れた修学旅行は、子どもたちの未来、平和への歩みにつながる貴重な経験となりました。

私は7年生と8年生と一緒に校外活動に参加しました。7年生は「生命～五感で感じ みんなで学ぶ～」、8年生は「Memory 仲間と団結し、自然の素晴らしさを学ぶ」のスローガンのもとでの遠足と自然教室でした。7年生にとっては、中学部初の校外での活動となったため、普段の学校生活では見られない嬉しそうな表情や楽しそうな様子がたくさん見られました。

8年生の自然教室は2泊3日の蓼科での体験学習でした。自然豊かな白樺湖湖畔での昼食、車山登山、農業体験、キャンプファイヤー、野外炊飯でのカレー作りなど、計画通り実施することができました。3日間、8年生と共に過ごした中で最も印象に残っているのは、キャンプファイヤーや野外炊飯、ホテル内で仲間と協力して過ごしている子どもたちの様子です。私は自然教室の出発式で「自然教室に関わってくださった人や仲間への感謝の気持ちを持ち、参加者全員が楽しめるように気配りをし、多くのことに感動してください。」と話しました。不注意な行動で指導を受けることもありましたが、その後は改善され、広い視野をもって、自分の役割や今すべきことを考えて行動する8年生の姿が見られました。私は今回の自然教室で8年生のよさをいっぱい発見し、3日間で成長し続ける姿を見ました。今後も8年生が成長し、9年生からバトンを引き継ぎ、霧が丘学園の中心となって活躍してくれることを楽しみにしています。

霧が丘学園のスローガン《すすんで挑み、自分をみがく～「何する、どうする」から「気づく、考える、行動する」へ～》のもと、教育活動を推進してまいります。ご家庭や地域でもぜひご協力をお願いします。

\*\*\*\*\*

【学校の様子をホームページにてお知らせしています】

各学年の活動や、学校からのお知らせを掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

<霧が丘学園ホームページ>

URL <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es-jhs/kirigaoka/>



中学部正門への植栽



修学旅行：平和公園（原爆ドーム前）



QRコード